

ろっぽう通信

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 千葉 裕

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
ろっぽう診療所 ☎ 24-7007
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第118号 2015. 3. 15



撮影 池田 芳久 撮影地 香美町村岡区村岡

「福寿草」

旧暦の正月になると、雪の中に所々土が顔を出す。そうすれば、南向きの棚田の畦には小さな黄色い花が咲き始める。

また冬の盛りの二月、毎年決まったように、春の先駆けとして咲く黄色い花は、眩しく金色に輝いている。そこから福と長寿をもたらすとして「福寿草」と名が付いたという。江戸時代から南天とともに寄せ植えをし「難を転じて（ナンテン）福（福寿草）をなす」として正月の縁起飾りとする風習が広まり、盛んに品種改良もされた。「古典園芸植物」の一つである。「ガンジツソウ（元日草）」「ツイタチソウ（朔日草）」といった別名もある。福寿草の花言葉は、その名の通り幸福という。新聞の地域版に春を知らせる記事と「福寿草」の写真が載る。次の休みの日はカメラを持って春を写しに行こう。妻や子を誘おうと思う心が湧いてくる。

寒くて、冷たい雪の下で春を待ち、暖かな日差しが差し込むころ黄色い小さな花を咲かせる福寿草を見ると、春の訪れを喜び温かい気持ちになれる。花言葉どおり、ささやかではあるが幸せを運んでくれる花である。

寄り添ふて家族となりぬ福寿草

なお規

医師確保・公立病院をまもれ 但馬実行委員会再開

1月25日(日)豊岡市民会館4階中会議室において、2006年に発足し、現在休止しているこの委員会を再開しました。開会のあいさつで豊岡合同法律事務所の前田貞夫弁護士が「以前但馬の病院の集約化が推し進められた時に委員会を結成し、村岡・出石・梁瀬病院を守った。現在但馬地域では、医師不足の問題が大きくなってきている。地域医療を守るためにこの委員会を再開したい」と呼びかけました。

但馬の各市町から参加された共産党議員からは、次のような現状報告がありました。

公立八鹿病院組合について

八鹿病院は医師不足、診療報酬引き下げが原因で、累積赤字が82億円となった。村岡病院も赤字。改革プランが作られる中、様々な問題が起これ、患者に不安が広がった。今春神戸大学から医師の派遣がある見込みで、この問題は解決に向かってはいるが、根本問題は解決していない。

公立豊岡病院組合について

周産期医療センターが1月より稼働した。但馬地域の産婦人科は豊岡と八鹿だけになったが、産科医が不足している。また6月に完成予定の緩和ケア病棟は、看護師不足のため稼働は来年4月になる見込み。和田山と梁瀬を一つにまとめた新病院が2016年5月から稼働予定。

出石医療センターは以前医師7人だったが、現在3人になっている。

香任病院について

2013年からは赤字になり、3人の医師は全員定年が近い。延長で残ってもらおうにお願いしている。

浜坂病院について

大学の医局から医師の派遣がなくなり、自前での確保も難しい。また、以前のこの運動の時よりも、浜坂の医療は悪くなった。豊岡からも鳥取からも遠く、救われる命が危なくなると。根本から変え、問題提起をしていかなければならない。

上記のような現状報告に対して「総合診療科の核となる先生が、後輩を指導しているところは上手くいっている。豊岡病院組合とろっぽう診療所が連携して、総合診療医を育成するプログラムがあり、環境は整いつつある」と、ろっぽう診療所の藤井所長から発言がありました。また「今後は但馬地域の医療の現状と課題を正確に把握し、何かあればすべに対応できる組織を作っていく」と確認しました。



その後2月23日(日)に行った幹事会で、この委員会の名前を「地域医療をまもる但馬の会」とし、規約についても話し合いました。次回は4月19日(日)に会議を開き、但馬の医療の状況分析を行なう予定です。

助け合い活動アンケート結果

昨年11月のろっぽう通信にてアンケートを配布し、今年1月末までに192通の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。



質問事項の回答について

- 組合員どうしが支え合う必要性が「あり」……128人 (67%)
- 有償ボランティアについて「いいと思う」……117人 (61%)

結果組合員の声が反映されており、一歩踏み出す展開が求められています。今後ボランティア委員会準備会として①助け合い事業の先進地見学②今年下半期には何らかの形で助け合い活動を始める(身近な人から要望があれば始める)

「助け合いボランティアのお手伝いをします」と回答してくださったみなさん、ご協力をお待ちしております。新聞紙上では、豊岡市は4月より介護「要支援サービス」を自治体の事業に移行することです。



2015年度 第20回通常総代会の公告

2015年3月15日
たじま医療生活協同組合

2015年度第20回通常総代会の開催をご案内いたします。

記

と き：2015年6月20日(土) 13時から16時30分

ところ：但馬空港ターミナルビル 多目的ホール

議 案：第1号議案 2014年度のまとめと2015年度の事業と運動のすすめかた

第2号議案 総合計画について

第3号議案 2014年度の決算報告及び監査報告承認の件

第4号議案 2015年度予算承認の件および役員報酬承認の件

第5号議案 議案議決効力発生承認の件

以上

総代選出 選挙区・定数の確認公告 3月31日現在での組合員登録者(家族組合員は不可)

受付期間：各支部総会の前日まで 総代の届出締切りは5月15日(事務局まで)

支部名 地域名	新田 中筋	神美	鶴城	亀城	北西	日高	出石	きたみ	やぶ	朝来	美方	職員	合計
総代数	20	9	8	11	12	9	5	6	5	4	4	7	100

創立20周年記念講演会

演 題 「憲法・社会保障をめぐる情勢と今日の医療生協の役割」(仮題)

日 時 2015年6月20日(土) 10:00~12:00

場 所 但馬空港ターミナルビル 多目的ホール

講 師 日野 秀逸 氏

日本医療福祉生活協同組合連合会 政策室長

東北大学名誉教授

私は、NKHSプレミアムが週一回放映している「コスミックフロント」が好きでよく見ます。星や銀河の神秘的な美しさや、宇宙の始まりが百三十数億年も前のことで今もほとんど広がっていないなんていう不思議。なんでそんなことが分るんだろうという人間の知の力に魅了されるからです。そして私たち人間も、その宇宙の歴史から無関係ではないといえます。猿から人間に進化するもともとっと前の原子の存在が、今の人間を創っているらしい。地球も人間も、奇跡の上にも奇跡的に造られた存在だということが分かります。

そこで思います。百鬼夜行のよくなつた今、人間はいつたいなにをしようか。なにかが壊れたらどうするか。そもそもなにかが足りないんだらうか。人間が創られたときに「やさしくなる原子」をもつひとつ足してくれたらと。それとも米露の大統領が天文学者だったらと。せめて日本の安倍さんも、株価や靖国にちなまなことになるのではなくて、月に何回かは夜空の星を眺めてほしいなと。

理事のつとめ
長崎 章

虹のひろば

神美支部

☆新年会開催

1月17日(土)恒例の新年会を開き、16人が集まりました。たじま医療生協から職員の方々が参加し、認知症の話と脳トレーニングをしました。とても楽しく、勉強になったこの声が聞かれました。各自が持ち寄った自家製の漬物なども大好評でした。

新田・中筋支部

☆絆班

1月22日(木)みんなで歌ったり、脳トレーニングをしたりしました。シルバー川柳でも大笑いをして盛り上がりました。またコバス署名運動の報告をし、今後色々と考えて、少しずつ前に進んでいくと決めました。

☆手配りご苦労さん会

2月21日(土)新田地区公民館で、ろっぽう通信を手配りしていただいている方のため、日頃の感謝を込めて昼食会を行いました。

日高支部

☆グラウンドゴルフ日高

1月28日(水)出石いきいきドームで行った班会には、日高町上石地区や、出石の人が参加しました。練習後出石町内で昼食会を開き、歓談しました。2月11日にも上石地区の人が多数参加し、その日は22人の参加で盛り上がりました。

やぶ支部

☆そば打ち会

2月19日(木)年金者組合養父支部が主催して、養父公民館でそば打ち会を行ない、16人が集まりました。男性はそばを打ち、女性はかきあげやドーナツを作りました。「こんなに楽しい会なら、来年もぜひ参加したい」と、みんな大満足でした。



ボランテニア懇親会

2月24日(火)毎年行っている送迎ボランテニア懇親会を、今年は初めて抱っこボランテニアと合同で行いました。



合せて19人が参加し、お互いのボランテニア活動がどういうものか、理解を深めるよい機会になりました。

送迎に参加の湊崎博さんと抱っこに参加の湊崎紀代美さんご夫婦の手作りおでんが大好評で「毎年このおでんが楽しみ」という人もいました。福祉施設等を回って三線や尺八を演奏しておられる「なごみ」のお二人と一緒に歌を歌い、大いに盛り上がりました。

グラウンドゴルフ大会



2月27日(金)第8回グラウンドゴルフ大会に、過去最高の102人が参加しました。今回は初めて、日高町の神鍋ドームで行いました。

広いドームでのプレーに「外でする時と同じようにのびのびとできます。いつもよりスコアもよかったです」という方もありました。当日はあいにくの雪でしたが、ドームということで影響

「おいしいものを食べてはかりではだめ！運動も」とみんなでサンパを踊り力ロリーを消費。医療生協らしさもあがり、大笑いの楽しい親睦会でした。



はなく、組合員さんからは「次回からもドームとしてはどうか」という意見が出ました。次回は5月29日(金)に行う予定です(場所未定)。



シリーズ

知って得 なる得 居宅編

⑥ 居宅介護支援事業所えがお

こんにちは、えがおです。今回は「在宅介護の課題」について話をさせていただきます。日本は急速に高齢化が進行しており、4人に1人が65歳以上で、今後は増加し続けることが予想されています。このような状況の中、団塊の世代が75歳以上になる2025年以降は、医療や介護の需要がさらに増加することが見込まれています。

い入院日数10日〜2週間と短くなってきており、今後さらに短くなるのが予想され、不安を抱えながら自宅に帰らなければならないことが増えてくるでしょう。特養入所についても、申込みはしているがなかなか入所できないということは、今後も続くでしょう。このような状況の中、高齢者が尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な

限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるようにするために、どうすればよいのでしょうか。

それには、地域の医療・在宅サービスでは、夜間・緊急時を含む24時間対応、医療との連携等が課題としてあげられると思います。特に重度者は、医療と介護のニーズを併せ持つ場合が多く、医療と介護の連携を今以上に密にする必要があります。

その他、近隣の助け合いやボランティアなど、地域で見守りや支え合いができるように、介護者も不安なく介護ができるように、必要な方に必要な支援が提供されるようにならなければなりません。今こそ医療生協の出番ではないでしょうか。

居宅介護支援事業所えがお
山崎 順子



ろっぽう投句箱

●この星に広がる飢えも吾が裡に深まる 飢えも満つることなし
●戸の開きて失意の吾に咲き並び石蔭の黄がニツと笑へり

京子

ボランティア 募集

「抱っこボランティア」

水・金曜日の予防接種の時間帯に来ていただける、抱っこボランティアを募集しています。「かわいい赤ちゃんを抱っこして癒される」と好評です。

興味のある方は是非ご参加ください。

「送迎ボランティア」

患者さんの送迎ボランティアに参加していただける方を募集しています。

月1回でも結構です。時間もご相談させていただきます。

興味のある方は是非ご参加ください。

・月〜土曜日
・午前9時〜12時

詳しくはろっぽう診療所までお問い合わせください。

ろっぽう診療所 診療体制

内科・小児科・リハビリテーション科

	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	○	○	○	○	○	○
午後 12時~5時	(往診)	(往診)	(往診) (予防接種)	(往診)	(往診) (予防接種)	/
夜間 5時~7時	/	/	○	/	○	/

受付時間 午前8時~12時 夜間4時~7時
日曜・祝日休診

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
居宅介護支援事業所えがお ☎24-7013
F 24-6154
訪問看護ステーションえがお ☎24-6144
F 24-6154
ヘルパーステーションえがお ☎24-4731
F 24-4733
訪問入浴サービスえがお ☎34-9110
F 24-4733

募集

診療所看護師(パート)
訪問看護師
登録ヘルパー
訪問入浴看護師(パート)
担当: 和田・西垣まで
(TEL 24-7007)

◆材料(4人分)◆

- 生サケ……………4切れ
- 白ワイン(または酒)
……………大さじ3~4杯
- ブロッコリー……………150g(1/2個)
- 玉ねぎみじん切り
……………50g(卵の大きさ)
- マヨネーズ……………大さじ4杯
- ゆで卵……………1個
- 砂糖……………小さじ1/2杯
- 酢またはレモン汁(好みで)
……………小さじ1程度



1人分

251kカロリー・蛋白質 18.7g
塩分 2.1g

「私のおすすめ料理」¹⁸
冬場はブロッコリーを使って!
管理栄養士 川戸宏子
蒸しサケのブロッコリータルタルソース

◆作り方

- ①サケは塩・こしょう各少々してしぼる。
 - ②小房に切り分けたブロッコリー(軸は皮を剥いて薄切り)をフライパンに入れ、塩ひとつまみをふり水50ccをいれてふたをして蒸し、3~4分ほど加熱して火が通ったら取り出して冷ます。
 - ③ゆで卵とブロッコリーは粗みじん切りにする。みじん切り玉ねぎに塩小さじ1をまぶしてしばらく置き、さっと水で洗ってしぼる。
 - ④ボールに玉ねぎ、卵、ブロッコリー、マヨネーズ、さとう小さじ1/2を混ぜ、好みで酢またはレモン汁を加える。
 - ⑤フライパンにサケ、白ワインまたは酒を入れ、ふたをして中火で蒸し焼きにする。一度裏返し、中まで火が通ったら皿に盛り、④をかける。
- ※その他、魚のムニエル・ゆで豚などにもかけてどうぞ!

シリーズ 神鍋高原で見られる山野草① 3~4月

案内人 泉 鐘 八郎
(神鍋山野草を愛でる会)

山野で雪の中真っ先に咲くマンサクは、豊年万作の意味を込めて縁起を担いだ名前前で、シーズンのスタートに観察したい花です。春と秋に年中咲くムラサキサギゴケ、ブタナ、コウゾリナ、オニタビラコ、ノゲシ、ノボロギク等季節を感じない植物もあります。春を代表するタンポポには、年中咲くセイヨウタンポポが増え過ぎて、5月6月に咲く日本タンポポ探しをしなければならぬ程少なくなっていました。開発や交通の往来、時代の変化は敏感に植物の世界にも影響を与えています。



マンサク



キクザキイチゲ



ホクリクネコノメソウ



ヤマルリソウ



ミヤマキケマン



アオザゼンソウ



ハシリドコロ



ヒメツギ



トキワイカリソウ



ホンシャクナゲ



エンレイソウ



オオイワカガミ



ムシカリ(オオカメノキ)



オドリコソウ



コチャルメルソウ